



売上5割UP!

◀アフター>お客様が土産選びが楽しくなる売場に◀◀◀

◀◀◀ピフォア>どこから見ればいいか迷いが生じがちだった改善前の売場

売店でした。  
土産物販売は旅館のメイン業務ではないものの、吟松では、宿での滞在を目的に訪れるお客様が多く、以前から、旅を楽しむコンテンツのひとつとして、魅力ある売店づくりに頭を悩ませていたそう。  
「地元でしか手に入らない、個性的な土産品だけを並べたくても、売上を重視すると難しい。売場レイアウトを自分たちで工夫するものの、なかなかうまくいかなかった」と女将。そこで、よろず支援拠点へ相談を持ちかけたのでした。

無料の経営相談所 /

# 鹿児島県 よろず 支援拠点 NEWS

滞在の楽しみが増す  
売店づくりに意欲  
指宿を代表する温泉旅館のひとつ、花の温泉ホテル吟松。名称が示すように、宿の各所に活けられた野の花が、優しく迎えてくれる宿です。  
昨年の熊本地震の影響で、旅行客が激減。指宿の観光業も大きな痛手を受けました。厳しい状況の中、女将の藤岡隆子さんが改善点のひとつとして掲げたのは、

もの。さらに、おはら節やはんや節を流す工夫も始めています。その結果、お客様がゆっくと商品を見て回るようになり、売店の売上は、約5割増になったそう。  
売上増には、インバウンドの個人客が増加してきているのも一因。吟松では、売店改善だけでなく、海辺で朝のコーヒーや、夜のライティングを楽しむおもてなしの準備をするなど、国内外のお客様に宿での時間に幸せを感じてもらおうと、様々な心を尽くしています。

お客様に花で癒され  
幸せになっていただきたい



藤岡隆子 女将

現場を訪れたコーディネートが改善案を提示すると、「それは、私たちが考えもしない案でした。これは自分たちの殻を破るチャンスだと思った」と女将。  
その内容は、お客様が回遊しやすいように陳列棚を大胆に斜めに配置。指宿の土産物と、豊富な品揃えが特徴的だったコスメ商品を充実させつつ、全体のアイテムを減らして売場に強弱をつけ、お客様にわかりやすいようPOPを掲げるという



リサイクル什器で地元焼酎の雰囲気アップ!



カテゴリーごとにPOPを示して所在を明らかに

## 花の温泉ホテル 吟松

指宿市湯の浜5丁目  
tel.0993・22・3231

